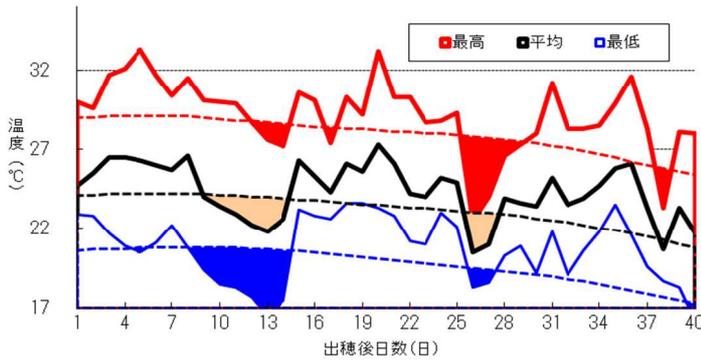


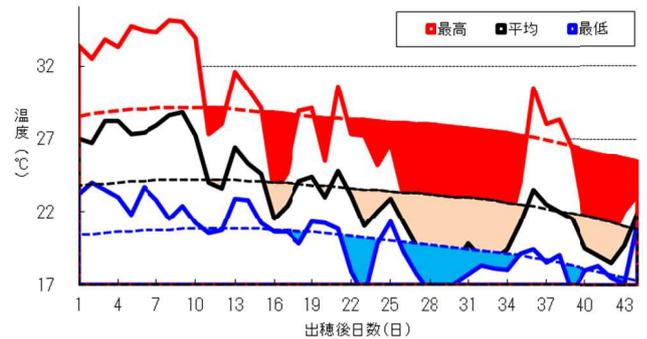
～～収穫適期に達す，刈遅れに嚴重注意！！！！～～

## 1 気象経過 【出穂期後】

H28 出穂後の気温



H27 出穂後の気温



- ・8月2日出穂期後の気温は，8日～9日間は平年よりやや高く，それ以降数日低く，15日目頃から25日目頃までやや高温で経過した。登熟後期は，平年並に経過している。
- ・日照時間は前半が多照に経過し，その後並～やや寡照に経過した。
- ・降水量は，相次ぐ台風等の影響で並～やや多雨となっている。

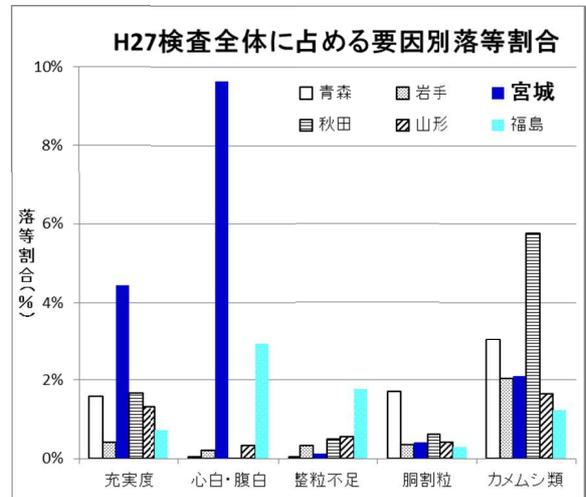
## 2 生育状況

### 【刈取状況】

- ・降雨の影響により，圃場が軟弱で県全体で256haとなっている。
- ・仙台地域が若干進んでいるが，他は0.数%程度の進捗となっている。



地区名	水稲作付 見込面積 (ha)	9月12日現在刈取状況			進行月日			(参考)平成27年度		
		刈取面積 (ha)	進行率 (%)	刈取 始期	刈取 盛期	刈取 終期	刈取 始期	刈取 盛期	刈取 終期	
大河原	6,791	48	0.7	-	-	-	9/18	9/29	10/14	
仙台	12,274	134	1.1	-	-	-	9/17	9/27	10/11	
大船	18,314	36	0.2	-	-	-	9/21	9/29	10/10	
栗原	8,975	15	0.2	-	-	-	9/19	9/30	10/12	
登米	9,916	6	0.1	-	-	-	9/20	9/28	10/9	
石巻	7,478	19	0.3	-	-	-	9/15	9/27	10/7	
気仙沼	927	0	0.0	-	-	-	9/23	10/4	10/13	
累計	64,675	258	0.4	-	-	-	9/19	9/29	10/10	

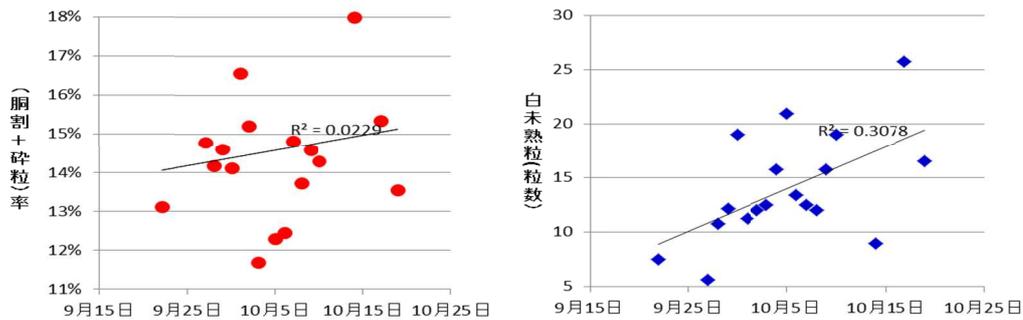


### 3 今後の管理

#### (1) 適期刈取

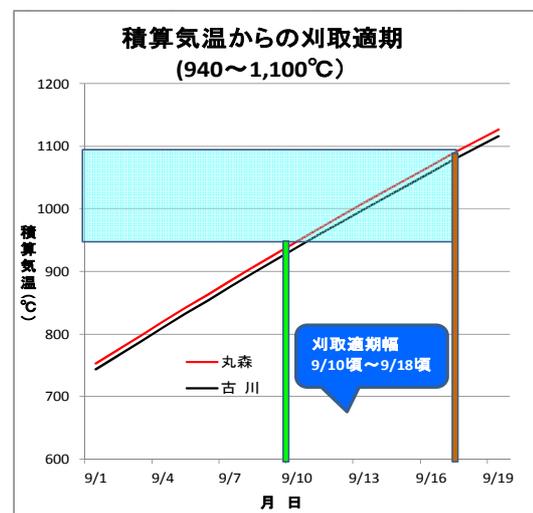
- ・刈遅れは落等の要因であり、降雨の合間に速やかに刈取作業ができるよう準備する。
- ・積算気温からみた刈取適期は、9月9日頃からである。(9月12日以降平年値使用)

〔刈取時期と品質の例〕



#### (2) 収穫作業

- ・籾水分を測定しながら、慎重かつ速やかに刈取作業を進める。
- ・収穫作業時は、異物や異種混入のないよう、充分注意して行う。
- ・特に、倒伏や雑草の多いところなどは、場合によって刈分ける。
- ・天気予報に常に注意して、刈遅れにならないよう速やかに刈り取る。



#### (3) 乾燥調製作業

- ・収穫後、穀温が高いと貯留中に変質米となるので、速やかに張り込む。
- ・水分が多い場合は、通風乾燥後に仕上げ乾燥を行うなど、高温、急乾燥による胴割等の品質低下に気をつける。
- ・玄米の水分を測定しながら、14.5%~15.0%に仕上げる。
- ・高品質米生産のため、籾摺りは籾の温度に注意し、室温まで下げてから実施する。
- ・乾燥・調製作業時は、異物・異種混入とないよう、充分注意して進める。